

各区からのお知らせや魅力・
取り組みなどを紹介します。

区民のページ

※人口は住民基本台帳による数（令和元年10月31日現在）。



北区

人口：296,625人 面積：450.70km²

北区役所

〒700-8544 北区大供一丁目1-1（市役所本庁舎および分庁舎内）

温羅退治の舞台をめぐる

昨年5月、古代吉備の桃太郎伝説にまつわる遺跡や文化財が「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」として日本遺産に認定されました。

桃太郎伝説の中でも有名な温羅退治の舞台となったのが、北区と総社市の境付近です。言い伝えによると、吉備津神社の地に陣を構えた吉備津彦（桃太郎のモデル）と鬼ノ城を居城とする温羅の間で、一騎打ちが始まります。吉備津彦が放つ矢は温羅が投げる岩とことごとくぶつかり、落ちてしまいます。そこで吉備津彦は二本の矢を同時に放つことを思い

付き、見事温羅の目を射ることに成功します。血を流しながら逃げる温羅を追い詰め、ついに吉備津彦は温羅退治を成し遂げたのでした。

この物語に登場する、矢と岩が落ちた場所は矢喰宮と呼ばれ、境内には温羅が投げたとされる巨岩が祀られています。また鬼ノ城から流れ出

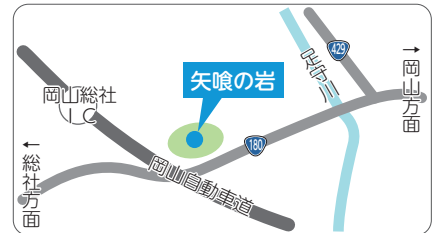


▲矢喰の岩

る血吸川は、温羅の血で真っ赤に染まったことから名づけられたともいわれています。

他にも桃太郎伝説に関わりがある地名・名称が多く残されており、伝説がいかにかこの地に根付いていたかがよくわかります。初詣などで付近を訪れる際に、古代吉備の伝説をたどりながら散策してみてもはいかがでしょうか。

※地名・名称の由来は諸説あります



中区

人口：147,498人 面積：51.24km²

中区役所

〒703-8544 中区浜三丁目7-15

龍ノ口グリーンシャワーの森 ～四季の自然を楽しむ散策～

龍ノ口グリーンシャワーの森は、龍ノ口山（標高257m）の一角にあり、市民の自然観察やハイキングコースとして親しまれています。

「グリーンシャワー」の名称が表すとおり、新緑の季節は木漏れ日を浴びながらの遊歩道の散策や森林浴



▲ハイキング道

を行うのに最適な時季です。紅葉を迎える季節には、また違った景色を見ることが出来ます。また、冬場は樹木の落葉により、見晴らしが良くなり、龍ノ口山頂からは市街地を眼下に旭川の流れを見渡せ、天候が良ければ児島湾や瀬戸内海を眺望できます。そして新年には、初日の出を見ようとする人の集まるスポットともなっており、四季それぞれに異なった風景を楽しむことができます。

このように一年を通して楽しめる龍ノ口グリーンシャワーの森ですが、時季によっては蛇やスズメバチなど

に出くわすこともあり、注意が必要です。また、火気厳禁、ゴミ持ち帰りなど、利用者一人一人がマナーを守り、自然豊かな環境を守っていきましょう。



▲龍ノ口山頂からの展望

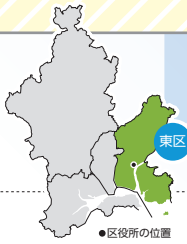
●問い合わせ

「龍ノ口グリーンシャワーの森」を守る会 ☎086-275-5073

各区役所への電話は、市役所代表番号からおつなぎします。

市役所代表

☎086-803-1000



東区

人口：95,172人 面積：160.53km²

東区役所

〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4

シンポジウム「We love 東区♥だからみんなで考える!! ～地域の未来を拓くヒントあります～」

今後、人口減少社会を迎えるにあたりさまざまな問題が起こることが想定されています。その中でも、地域コミュニティの減少や、さらなる人口流出が加速していくことによる地方の弱体化が危惧されています。

東区ではこれからの地域づくりに必要な知識や人材育成、機運の醸成を図るためにシンポジウムを開催し、地域づくりに関する講演や地域活動に参加する高校生による事例紹介、地域おこし協力隊によるパネルディスカッションなどを行います。

基調講演を行う浦崎太郎さん（大

正大学教授）は、学校と地域社会との連携における先進的な取り組みについて研究されており、全国の地方が抱えるさまざまな課題をコンソーシアムにより解決してきた事例などについてご紹介いただきます。

学校活動の事例紹介では、高校生自らが考え実践しているまちづくりに関して、瀬戸高校と学芸館高校が発表を行います。

地域おこし協力隊によるパネルディスカッションでは、自らも隊員として活躍し、現在ではさまざまなNPO活動に関わる藤井裕也さんをコ

ーディネーターに迎え、同協力隊の活動内容、地方の抱える可能性などについてディスカッションします。

これからまちづくりに関わってみたいと思っている人はもちろん、まちづくりって何？という人も楽しめるシンポジウムですので、ぜひご参加ください。

◆日時 令和2年1月18日(出)
13時～16時

◆場所 西大寺公民館（東区向州）

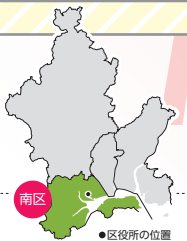
◆定員 800人（要事前申し込み）

●問い合わせ

OHK「東区シンポジウム事務局」

☎086-256-8218

※本紙12ページに関連記事記載



南区

人口：169,733人 面積：127.48km²

南区役所

〒702-8544 南区浦安南町495-5

隠れた名所紹介 ～妹尾・跡不見観音寺～

昔は港町であった妹尾地域にある歴史的建造物、「跡不見観音寺」の由来について紹介します。

花尻の岬から五十狭芹彦命（吉備津彦命）の加勢を得て、海路早島で賊を討った妹尾叔奈麻呂の軍勢は、凱旋途中、大風に遭い、汗が目や口に入り、波にもまれながらも、船頭たちは磯に向かって懸命に舟を漕ぎました。

後に「汗入の浜」と呼ばれるこの場所で、命が叔奈麻呂に命じ海神に祈りを奉げると、瞬く間に波風が静かになり、皆で海神様が命の舟をお

守りになったのだと言い合ったそうです。

そしてその磯の南にある、三つの小島にお神酒を供え三神を祀りました。そのうちの一つが観音菩薩の祀



▲跡不見観音寺

られている「跡不見観音寺」です。

かつてこの地域は狭隘な水道であり、潮流も速く渦巻き、舟人が油断すると岩礁に突き当たり、舟が大破して人命を失うなど、危険な海域となっていました。船頭たちは、「後ろを見る暇がない」状態からこの地を「跡不見」と語り、現在まで伝えられています。

皆さんも歴史と伝承の息づくまち、妹尾を散策してみたいはかがでしょうか。

●問い合わせ

妹尾・箕島を語る会

妹尾公民館

☎086-282-4747